



学校教育目標

美 中 だ よ り

『自律 共創 人間力』

~未来に向かってしなやかに逞しく~

教育モットー 明るく・楽しく・前向きに（あ・た・ま） 校 長 横 田 由 美 子



体験を通して広がる学び

副校長 宇野 拓哉

3年生は、5月12日（火）から2泊3日で広島方面へ修学旅行に行ってきました。私は集合場所の新横浜駅の広場へ見送りに行きましたが、本校の生徒たちは普段と変わらず周囲に配慮しながら落ち着いて待機しており、その姿に大変感心しました。広島での平和学習では、「なぜ戦争が起きたのか」「人々はどのような苦しみを経験したのか」「今を生きる私たちに何ができるのか」を考える貴重な機会となったことと思います。平和記念資料館では、写真や遺品、被爆者の証言を通して原爆の恐ろしさを学び、日常が一瞬で奪われた現実を目の当たりにすることで、戦争の悲惨さを深く実感したことでしょう。また、慰霊碑や千羽鶴に込められた願いに触れ、多くの人々が平和を願い続けていることを知る契機となったと思います。自らも平和を守る一人として何ができるかを考え続けて欲しいと思います。

2年生は、校外学習で東京方面を訪れました。平和学習として訪れた第五福竜丸では、核兵器や放射能の恐ろしさを学び、直接関係のない人々にも深刻な被害が及ぶ現実を知ること、平和の大切さや命の尊さについて深く考える機会となりました。また、浅草散策では、多くの人でにぎわう浅草寺の雷門から本堂まで続く仲見世通を仲間とともに楽しんだようです。

これら校外行事における班別自主活動を通して、生徒たちは自ら考えて行動する力や計画性を身につけるとともに、仲間と協力する中でコミュニケーション力や協調性を高めています。また、公共の場でのマナーや責任感を学び、実体験を通して学びへの理解と関心を深める貴重な機会となりました。

1年生は、初めての体育祭に一生懸命取り組みました。学年種目の「三人四脚」や「台風の日」の練習では、思うように進めなかったり、息が合わず転んでしまったりする様子も見られましたが、声を掛け合いながら練習を重ねるうちに、少しずつタイミングが合うようになりました。協力することの大切さを実感しながら全力で取り組む中で、仲間との絆も深まったはずです。本番では、仲間とともに真剣に競技に取り組み、力を発揮しました。

保護者の皆様、地域の皆様、温かいご声援をありがとうございました。



《ご連絡》

□【本年度の主な実践研究について】

本校は本年度、文部科学省や横浜市教育委員会の実践推進校として、次の取組を進めてまいります。

【文部科学省 生成 AI パイロット校 (A・C 区分)】

生成 AI「Gemini」の活用を通して、ICT や AI を学びに生かす力や情報活用能力の育成を進めてまいります。

AI は大変便利な一方で、使い方を誤ると様々な課題も生じます。本校では、市教育委員会や文部科学省 DX 戦略アドバイザー、外部専門家の支援を受けながら、適切な活用方法を学び、「AI に使われる」のではなく、「AI を賢く使いこなす」力を、ご家庭とも連携しながら育てていきたいと考えています。

【社会情動的コンピテンシーを土台とした子ども主体の学び実践推進校】

学力だけでは測れない「非認知能力」の育成にも力を入れていきたいと考えています。本年度は実践推進校として、教育委員会や大学、企業等と連携しながら、生徒の成長を可視化するツールも活用し、一人ひとりの成長を支える教育活動の充実を図ってまいります。

※主体性や協働する力、粘り強さ、コミュニケーション力など、将来にわたり大切となる力を、横浜市では「社会情動的コンピテンシー」と呼んでいます。

【保護者・教職員・生徒が共に学ぶ機会について】

本校では、保護者・教職員・生徒が共に学ぶ機会を大切にしたいと考えています。一昨年度は、文部科学省学校教育官（前鎌倉市教育長）の岩岡寛人様をお招きし、「これからの学び」についてご講演いただきました。また、昨年度は『下町ロケット』のモデルとしても知られる植松電機代表取締役社長の植松努様から、「夢をあきらめない」をテーマにご講演いただきました。

本年度も、保護者・教職員・生徒が共に学ぶ機会として、11月19日に実施を予定しております。詳細につきましては、後日お知らせいたします。

【メディア発信】

横浜市が進める「社会情動的コンピテンシー（非認知能力）」の調査研究についての記事が掲載され、本校の取組も紹介されました。子どもの声も掲載されています

「メタ認知」は学力の土台に 横浜市が進める非認知能力のデータ活用
(教育新聞 2026/05/27)

<https://www.kyobun.co.jp/article/2026052701>

(※すべての文章をお読みいただくには登録が必要です。)

QRコード



記事要約：

『横浜市や横浜国立大学による調査では、メタ認知が高い子どもほど、その後の学力も高くなる傾向が見られたことが報告されています。また、知的好奇心などの非認知能力が高まることで学習への取り組み方が変わり、結果として学力向上につながる可能性も示されています。さらに、他者との比較ではなく「学習内容の理解や個人の成長」が大切にされる学級や、学校行事などで「自分の役割を発揮できている」と実感できる環境にある子どもほど、こうした力が育ちやすいことも分かってきています。

美しが丘中学校では昨年度、非認知能力を可視化するツールを活用し、生徒一人ひとりが自分の変化や成長を振り返る取組を行いました。生徒たちは結果を見ながら、自分の強みや課題を見つめ直し、「さらに伸ばしたい力」について考える姿が見られました。

横浜市教育委員会では、こうしたデータを学力とあわせて活用することで、子どもたちをより深く理解し、一人ひとりに応じた支援につなげていくことを目指しています。また、学力だけでは見えにくい子どもたちの良さや成長を見取るための新たな視点としても期待されています。』

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

各学年の活動や、学校からのお知らせを随時更新しております。ぜひ、ご覧ください。

<美しが丘中学校ホームページ>

URL

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/utsukushigaoka/>

QRコード



令和8年度

6月

日	曜	朝学	授						昼食	部活	特別活動 生徒関係行事	PTA・その他	カウンセラー	清掃	標準服
			1	2	3	4	5	6							
1	月	○	学活	22	23B	学活 24	21B 学活 21B	26 学活	○	○ 1800	学活 AI授業			普	
2	火										開港記念日	閉庁日			
3	水	○	1	6	5	学活	体育祭 準備		○	○ 1800				×	
4	木	×	体育祭						○	×	雨天時 道徳、15,16,17,18			×	
5	金	○	学活	15	16	17	18		○	○ 1700	体育祭予備日① 雨天時8日(月)の授業			普	
6	土														
7	日														
8	月	朝会	道徳	19	20	7	8		○	○ 1700	朝会、選挙管理委員会14:45 体育祭予備日②雨天時11,12,13,14,総合			簡	
9	火	○	13	14	総合				×	再 15:30	体育祭予備日③(午前中での開催) 以下順延			×	
10	水	○	2	3	4	5	6		○	○ 1700		副教材費集金		普	
11	木	○	12	11	10	9	学活		○	○ 1700	専門委員会 14:45 ⑤ AI授業			×	
12	金	○	21A	25	24	22	26		朝○ ×	○	歯科検診、一斉下校14:50 ⑤2年総合講義			×	
13	土								×						
14	日								×						
15	月	○	道徳	15	16	17	18	19	○	×	放課後学習(調理室)			簡	
16	火	×	理科	音楽	技家				×	×	1学期期末テスト			×	○
17	水	×	国語	社会	美術 学活				×	朝○ ○	1学期期末テスト			×	○
18	木	×	20	7	8	学活			×	朝○ ×	④AIワークショップ			×	
19	金	×	21B	23A	25	26			×	再 15:00				×	
20	土														
21	日														
22	月	○	11	10	9	12	13		○	○ 1700	評議会 14:45			×	
23	火	○	25	22	23B	24	26		○	○ 1700	体育祭謳歌祭実行委員会14:45			×	
24	水	○	1	2	3	4	5		○	○ 1700	よこはま子ども国際スピーチ			普	
25	木	○	14	15	16	17	総合		○	○ 1800	⑤⑥3年総合ワークショップ 1,2年一斉下校 13:45			簡	
26	金	○	18	19	20	7	生徒 総会		○	○ 1700	⑤生徒総会			簡	
27	土														
28	日														
29	月	○	道徳	9	10	11	12	8	○	○ 1800				簡	
30	火	○	21A	22	23A	24	25		朝○ ×	○	一斉下校 14:50			普	

授業日数 21 日